

2003年3月27日

各位

株式会社UFJホールディングス  
(コート番号:8307)

### 保有株式に関する新しい取り組みについて

UFJグループは、昨年12月に公表した「改革加速プラン」において、資産の早期健全化をグループ経営上の最重要課題として掲げ、保有株式の売却等を通じた価格変動リスクの圧縮を進めてまいりました。さらに、この取り組みの一環として、本日、当社子会社であるUFJ銀行は、取締役会において、株式ポートフォリオの効率的な管理を行うことを目的とした子会社として株式会社UFJエクイティインベストメンツの新設を決議いたしました。

同社は、問題債権リスクへの対応を行うUFJストラテジックパートナー株式会社とともに、最重要課題の解決に向けたUFJグループの取り組みの中心的役割を担ってまいります。

#### 1. 保有株式残高の圧縮状況について

UFJグループは、株式保有にかかるリスクの圧縮に向け、今年度中に株式1兆4,600億円を売却する計画(UFJ銀行・UFJ信託銀行合計)をお示ししました。以降、お取引先のご理解をいただきながら、3月20日現在で約1兆4,000億円(簿価ベース)の売却を実施し、お取引先から売却のご了解を得ているものとの合算では、ほぼ目標達成に目処をつけております。

なお、2002年度下期中に市場にて直接売却したものは売却総額の10%以下にとどまっているなど、市場に及ぼす影響には最大限配慮しながら残高圧縮を進めてまいります。

#### 2. 保有株式に関する新しい取り組みについて

さらに、UFJ銀行は、保有株式の価格変動リスクを効率的にヘッジすることを目的として、以下のとおり新設する子会社に対し、本年3月31日に、株式ポートフォリオの一部を売却いたします。

新会社では、様々なヘッジ手法を活用することなどにより、買い受けた株式ポートフォリオにかかる価格変動リスクを極小化してまいります。株式ポートフォリオ運営に必要なノウハウについては、外部アドバイザーの活用も含め、グループ内外から提供を受ける

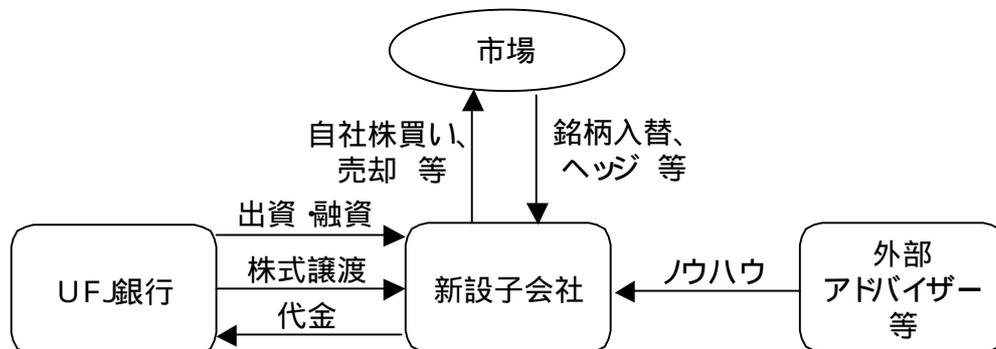
ことなどを検討中です。なお、実際のヘッジ・オペレーションについては、来期以降、市場に及ぼす影響に最大限配慮しながら、実行を検討してまいります。

(新設子会社の概要)

会社名： 株式会社UFJエクイティインベストメンツ  
資本金： 1,500億円 (UFJ銀行 100%出資)  
所在地： 東京都千代田区大手町 (UFJ東京本部ビル内)  
設立時期： 2003年 3月 31日  
業務内容： 有価証券投資、保有、運用および管理、金融商品開発等

(株式譲渡の概要)

譲渡金額： 5,000億円程度 (時価にて売却)  
譲渡損益： 2,000億円程度  
譲渡時期： 2003年 3月 31日  
なお、上記譲渡損益は、本日別途発表しております、当社の『平成 15年 3月期業績予想および連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ』に反映されております。



(以上)

当行は投資家の皆様、お客さまなどに対するスピーディな情報公開を目的として、ホームページ上にニュースリリースを掲載しております。

なお、本ニュースリリースには証券取引法第166条に定められた重要事実に当たる情報が含まれる可能性があります。重要事実を含むニュースリリースをご覧になられた方が、その重要事実が証券取引法施行令の規定に従い公開された後12時間以内に、UFJホールディングスの株式などの売買等を行なった場合、いわゆるインサイダー取引規制違反として、証券取引法の規定に抵触するおそれがありますのでご注意ください。